



金城中学校学校だより

碧

へき

校訓 [大志 創造 明朗 友愛]

那覇市立金城中学校
学校だより

2024年度第3号
発行：校長 金城健一

夏季総体選手激励会

5月21日（火）、体育館において夏季総体選手激励会を行いました。各部主将が、今までの練習の成果と大会に向けての決意を表明し、今大会へ臨む意欲が感じられました。

生徒を代表して、生徒会長の陳章誼さんが激励の言葉を発表しました。以下はその内容です。

これまで、大会に向けて練習に励んできた選手のみなさん、その練習の成果を発揮する場面が目前に迫ってきました。

朝早くから、放課後遅くまでの日々の練習では、辛い練習に耐えたり、仲間とぶつかったりしたこともあったはずだと思います。

このような経験乗り越えてきたみなさんなら、本番はきっと大丈夫だと思います。練習で積み重ねてきた努力が、必ず結果となって表れます。自分を信じて、仲間を信じて、練習してきたことを思う

存分発揮し、悔いのない大会にしてください。全部活動生にとって最高の大会になるよう、生徒一同一生懸命応援しています。優勝を目指してがんばってください。



令和6年度 生徒総会

5月29日（水）、体育館において、令和6年度金城中学校生徒総会を実施しました。約1ヶ月前から、総会資料の作成、学級討議、質問の提出、本部役員、専門委員会での答弁調整などを経て生徒総会当日をむかえました。

生徒総会では、本部役員、専門委員会委員長が、スローガン、活動目標、年間行事予定、予算案等が説明され、それについて、各学級から活発で前向きな質問が出ました。

本校の生徒総会の進行や質疑応答は、大人社会の総会顔負けの内容の濃い充実した総会でした。



那覇地区夏季総合体育大会

5月下旬から6月中旬にかけて、那覇地区中体連夏季総合体育大会が那覇市内の各会場で開催されました。

各部とも日頃の練習の成果を十分に発揮し、ベストを尽くして大会に臨んでくれました。7月の県大会の出場権や女子空手部団体、個人の優勝などの良い結果を得た部もありましたが、結果よりも今までの過程も大事にして、次の目標に向かって取り組んでください。

各部の主将による選手激励会での決意表明を載せます。

【女子バレー部】今まで苦手な部分を改善したり、技術を上げたり、チームの良くない点である雰囲気づくりや声出しを一人一人が意識して練習に取り組んできました。そして、去年の先輩達が悔しい思いをしていたのを見たからこそ、今大会では、必ずベスト4に入って県大会に出場できるように、チーム全員で全力で頑張ります。



【女子バスケットボール部】

1年生から3年生までが1つの目標に向かって練習に取り組んできました。目標はベスト8以内に入って県大会に出場します。

【女子バドミントン部】

今年5月に行ったヨネックス杯で4回戦まで勝ち上がりました。私たち女子バドミントン部は体力が落ちてきているため、休日のアップ、平日での外周、体幹を頑張っています。団体戦では2勝し、個人戦では1人1勝することを目標として頑張ります。

【男子バドミントン部】

団体地区ベスト4県大会出場を目標にし、練習に取り組んできました。

【男子テニス部】

今までの練習の中で「ナイスショット」「ドンマイ」などの声かけをしあって、仲間と技術を高め合っていくことを頑張ってきました。目標は、全員が県大会に出場することです。

【女子テニス部】

これまで日々の練習や他校との試合を通して、見つけた課題の改善に励んできました。練習メニューを考えたり、苦手な部分を自信を持ってプレイできるように個人でその部分を意識して練習に取り組んできました。今大会は県大会出場を目標に最後まであきらめずにプレイしたいです。

【剣道部】

私たちはこの大会のために仲間とともに日々の稽古に励んできました。県大会出場を目指して、稽古の成果を十分に発揮できるよう頑張ります。

【野球】

3年生が3名しかいない中でも2年生の力を借りて試合をしてきました。最近の練習試合では投打がかみあい、この調子で2勝して県大会に行けるよう頑張ります。

【サッカー】

地区大会優勝を目標に、毎日集中して練習に取り組んできました。



